

グローバルワークやニコアンド、ローリーズファームを展開する、
アダストリアが、トレンドの発信地“渋谷”のファッショントレンドを発信！

『アダストリアスタイル研究所』設立

活動の第1弾として、「SHIBUYA WATCHER2017A/W」を発信
トレンドの発信地“渋谷”から最新のファッショントレンドをレポート



株式会社アダストリア(本部:東京都渋谷区渋谷2-21-1、代表取締役 会長兼最高経営責任者(GEO):福田三千男)は、2017年9月、生活者に役立つトレンド情報を発信するアダストリアスタイル研究所を立ち上げました。その活動の第一弾として、トレンドの発信地である、渋谷のライフスタイルを定期的に観測し、テーマを設けて、渋谷の最先端のファッショントレンドをレポートする「SHIBUYA WATCHER」の発信を開始いたします。

ファッションのトレンドは世の中の動きや状況によって大きく変わります。また、時代を彩るものでもあります。変化を恐れず、その時のお客様にとっての最適な答えを導き出すことを企業文化としているアダストリアだからこそ、時代の顔となる“旬なファッション”を、今後も定期的に発信してまいります。

2017年秋冬の“渋谷”ファッショントレンドは？

「#もこも至上主義」「#コーデユナイト」「#ネイビーネイビー」「#キクボリアン」

この秋冬の渋谷は、ファーがあしらわれたゴージャスなアイテムでボリュームミナシルエットを演出する「#もこも至上主義」や、幅広いアイテム展開のコーデユロイで温かみをプラスする「#コーデユナイト」が溢れているようです。あるいはシンプルを突き詰め、今年流行のネイビーで統一する大胆さから生まれたエレガントなスタイル「#ネイビーネイビー」に発展しています。さらには、渋谷を活動拠点とする若者の間では、通勤などの移動にキックボードを乗りこなす個性派、「#キクボリアン」が増加中です。洗練された感性も活かしつつ、アイテムやコーディネートでどのようにスタイル(生き方)を描くか。それぞれの個性が光る渋谷から、この秋冬は何が生まれ波及していくか、要注目です。

いま、なぜ渋谷のファッショントレンドに注目するのか？

センター街、原宿、青山、代官山、表参道、広尾…渋谷には、若者の街、大人の街、働く街、生活する街といった、さまざまな顔、個性があります。渋谷は昔も今も日本のカルチャー、トレンドの発信拠点。渋谷に軸足をおくファッション&ライフスタイルカンパニーとして渋谷という街を見つめ、そして行き交う人々の素顔から、渋谷の今、日本の今を探っていきます。

「アダストリアスタイル研究所」概要

株式会社アダストリアが設立した、ファッションを中心に幅広く世の中の生活者についての意識や実態を調査・発表する研究機関。

世の中のトレンドや、その背景にある生活者の意識・価値観について、スタイル*を切り口にして日々研究しています。

*スタイル:服飾のスタイルにとどまらず、流行、考え方や行動、また価値観や品位など広義の「スタイル」という意味



アダストリアスタイル研究所 所長 小林章二

アダストリアスタイル 研究所は、日本のファッション&ライフスタイルカンパニーの中で最も質の高い生活者情報が集まる場を目指します。キーワードは、「生活者」「スタイル」「場」。生活者は今、何を考え、何を「スタイル」として生きているのか。量的、質的両面の情報をもとに、生活者をもっとも知る集団となってまいります。

「SHIBUYA WATCHER」概要

トレンド発信の地である、渋谷のライフスタイル全般を定期的に観測し、渋谷のファッション文化を見つめ探ることが目的。

渋谷で気になったテーマを抽出し、最先端のファッショントレンドをレポートしてまいります。

最新トレンド4選

2017A/Wでアダストリアスタイル研究所が注目する4つのトレンドを紹介します。

名前/年齢/職業 @撮影エリア
 Q1:今日のファッションポイントは？
 Q2:あなたが思う“渋谷流”のファッションって？

ボリュームのある
ファーアイテムを
取り入れたスタイル

#もこもこ至上主義

毎年、ファーはA/Wのマストアイテムとして流行する中、渋谷で増えているのは「もこもこ至上主義」な若者たち。ファーをコーディネートの一部として取り入れるのではなく、コーディネートのメインとして目立たせていて、なかには2、3点ファーアイテムを取り入れる上級者も！



もも/20歳/学生 @原宿

A1:「モコモコ以外のアイテムは黒で統一」
 A2:「大人っぽくて、シンプルな人が多い」



mii/25歳/会社員 @キャットストリート

A1:「お気に入りのバッグを主役に」
 A2:「トレンドを自分らしく着こなしてる」



マリリン/22歳/大学生 @センター街

A1:「帽子とアウターの素材で、秋冬意識」
 A2:「トレンドと個性のせめぎ合い」

アダストリアスタイル研究所よりコメント

流行に敏感な女の子にとってこの秋冬真ん中なのがもこもこファーアイテム。
 トレンド女子は「自分をアピール」することが得意。インパクトあるファーアイテムをいち早くコーディネートに取り入れています。



ファーガマグチショルダーバッグ
 3900円+税

Heather

コーデュロイ生地を
取り入れた
コーディネート

#コーデュネイト

コーデュロイ生地で作られたアイテムを、ファッションのどこかに取り入れているコーディネートを「コーデュネイト」と命名。アイテムの種類も豊富な2017A/Wは、リラックス感のあるワイドなシルエットが拡大中。古着っぽいアイテムと合わせて着崩し、全体的にオーバーサイズの着こなしにまとめるのが今年流。



モエミ/19歳/アパレル業 @キャットストリート

A1:「秋なのでオーバーオールを初卸し」
 A2:「年齢が幅広くて、一つに決まらない」



石郷岡稔/21歳/アパレル業 @原宿

A1:「秋っぽさとストリート感をバランスよく」
 A2:「最近は90'sってかんじ」



Az/20歳/専門学生 @キャットストリート

A1:「色味と布地で秋らしさを意識しました」
 A2:「渋谷でも地域によってテイスト違うかも」

アダストリアスタイル研究所よりコメント

ベーシックでありながらリラックスしたファッションを楽しみたいという気持ちは、男女幅広い年齢層に持たれています。今回のテーマの中で「コーデュネイト」が最も多く出現したのも、**ほどよくカジュアルで万能なコーデュロイ素材がより幅広い人に受け入れられている**表れなのでしょう。



コーデュロイワイドパンツ
 3900円+税

LOWRYS
 FARM

名前/年齢/職業 @撮影エリア
 Q1:今日のファッションポイントは？
 Q2:あなたが思う“渋谷流”のファッションって？

2017年に流行！
 ネイビーで上下を
 揃えるスタイル

#ネイビーネイビー

2017A/Wは、ネイビーなどの濃い色が流行。オールブラックやオールホワイトに続き、ネイビーで上下を揃えるスタイル「ネイビーネイビー」が続出。渋谷エリアの中でも特に、表参道や代官山などの大人キレイめなスタイルの人から支持を得ているようです。



あい/24歳/会社員 @表参道
 A1:「デニムにデニムを合わせて、秋っぽく」
 A2:「みんなが一張羅を着て集まってくる」



エリカ/23歳/会社員 @代官山
 A1:「流行のネイビーに、赤でワンポイント」
 A2:「自由にファッションを楽しんでいる」



Makino Sae/23歳/PR @表参道
 A1:「奥様は魔女の主人公、サマンサをイメージ」
 A2:「何を着ても自由で、個人が尊重されている」

アダストリアスタイル研究所よりコメント

流行のネイビーを上下組み合わせたコーディネートは、大人の街、代官山、表参道でキャッチ。自分のセンスに合わせておしゃれを楽しみたい大人女子らしい上品なスタイル。流行に流されないスタンダードさも表現できる点が特徴です。



タートルネックニット
 12000円＋税
 BARNYARDSTORM

キックボード(キクボ)
 をおしゃれに
 身につける！

#キクボリアン

キックボード(キクボ)をコーディネートの一部にする「キクボリアン」が増加中！自転車よりも手軽で持ち運びやすく、スケートボードよりも乗りこなしやすいため、通勤など渋谷の移動にも最適。渋谷駅周辺やキャットストリートあたりで多く見かけられる。



Shio/20代/フラミンゴ原宿店店主 @表参道
 A1:「チェックのパンツで、今年っぽさを」
 A2:「みんな自由！最近では落ち着いてきているか」



SASAKIRIU/20歳/アパレル業 @原宿
 A1:「お店でも人気のチェックパンツ！」
 A2:「韓国っぽいスタイルが増えている気がする」



kotetsu/20歳/フリーター @キャットストリート
 A1:「スカーフと帽子でロンドンボーイ風」
 A2:「自分次第で表現や可能性を広げられる」

アダストリアスタイル研究所よりコメント

興味・関心の領域が広い若者層の中でも、カルチャーに対する感性が特に高い若者が集うのも渋谷の特徴。おしゃれ上級者は、遊び心を表現するものの一つとして「キックボード」をファッションに取り入れてしまうのはさすがですね。



MEN'S Champion シェルパフリースジャケット
 8500円＋税

niko and ...